

# 終の棲家は英国か日本か



October, 2021

## 英国在住の日本人高齢者に対する老後の意識調査

**Ethnic Dimensions of Ageing in the UK**  
**A Case Study on the Wellbeing of Elderly Japanese**

Proceedings of Public Seminar and Local Project Support Programme  
Supported by the Japan Foundation

7 March, 2014,

The Japan Foundation, London

Edited by Itsuko Toyama (Kanamoto),  
St. Andrew's University (Momoyama Gakuin University)  
on behalf of the Japan Association in the UK

Embassy of  
Japan  
in the UK



JA | JAPAN  
ASSOCIATION  
在日日本人会



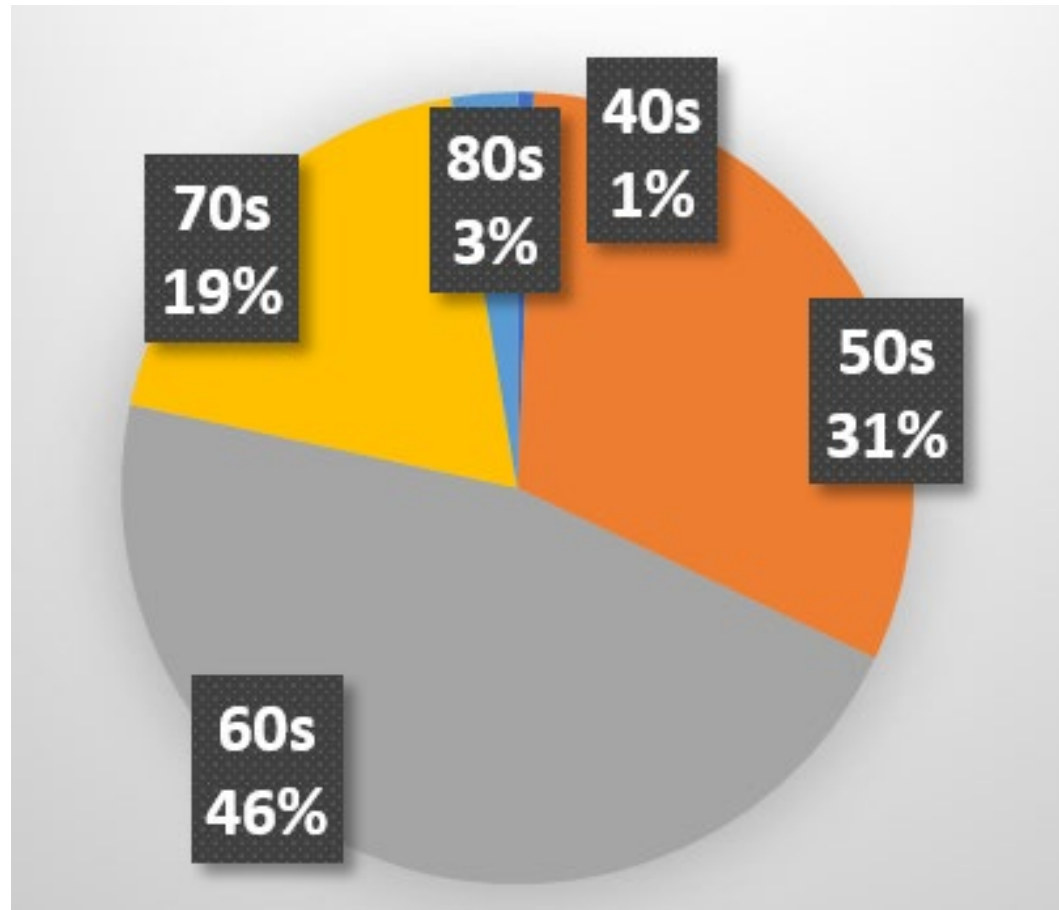
2013年10月-12月、大阪桃山学院大学  
金本伊津子教授と英国日本人会の共同  
プロジェクトとして、在英国日本大使館、  
日本財団の協力を得てアンケートを実施。

655名中、454名（回答率69.3%、女性が  
85%、男性が15%）から回答を得た。

（この調査結果は、金本伊津子教授の承諾を得て、  
ここに引用しています。）

## 英国在住の日本人高齢者に対する老後の意識調査

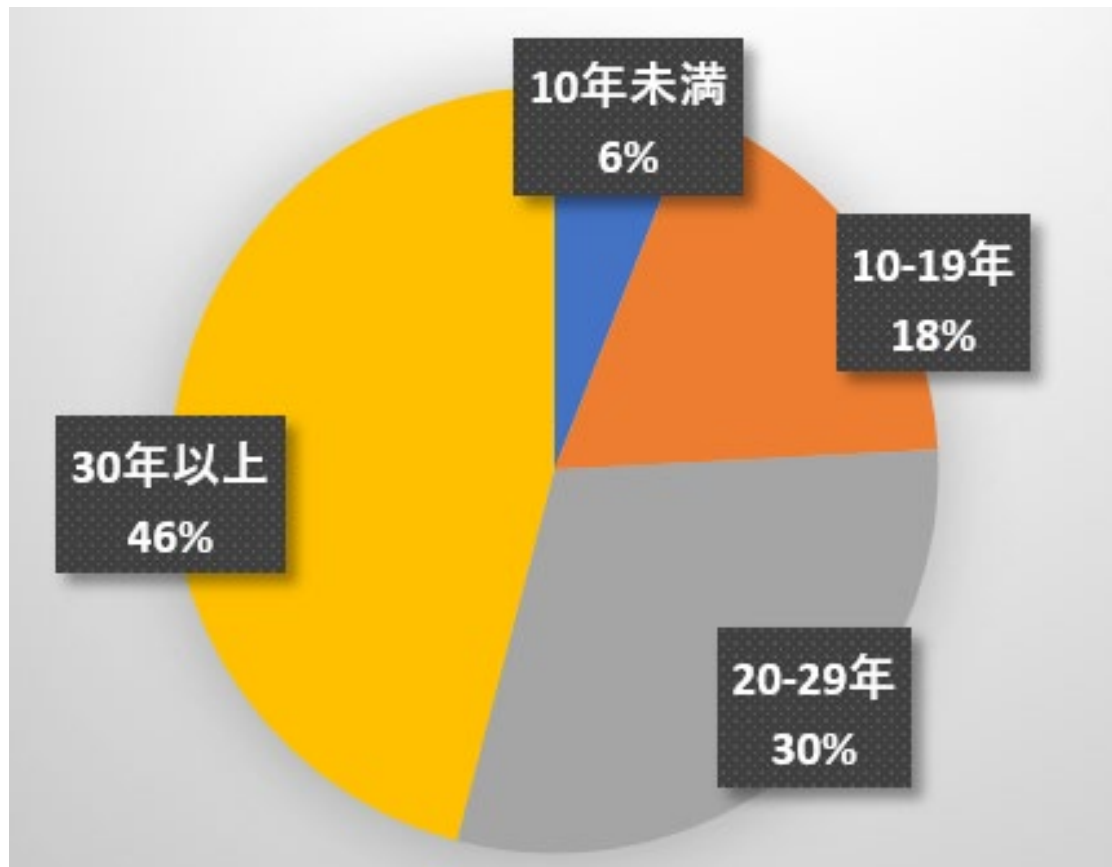
設問3 あなたの年齢はいくつですか。



40代	3名	0.7%
50代	141名	31.4%
<b>60代</b>	<b>208名</b>	<b>46.3%</b>
70代	85名	18.9%
80代	12名	2.7%
合計	449名	100.0%

## 英国在住の日本人高齢者に対する老後の意識調査

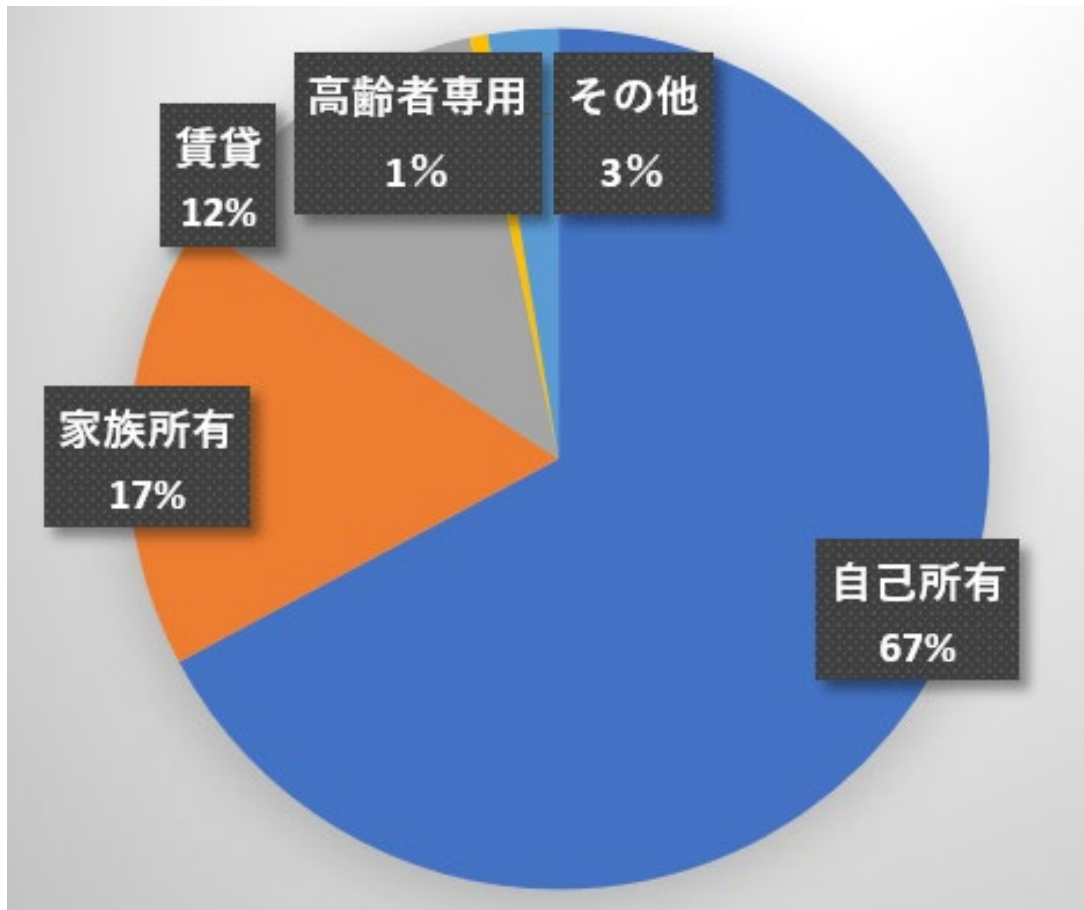
設問5 英国滞在年数は何年ですか。



10年未満	27名	6.0%
10-19年	82名	18.2%
<b>20-29年</b>	<b>135名</b>	<b>29.9%</b>
<b>30年以上</b>	<b>207名</b>	<b>45.9%</b>
合計	451名	100.0%

## 英国在住の日本人高齢者に対する老後の意識調査

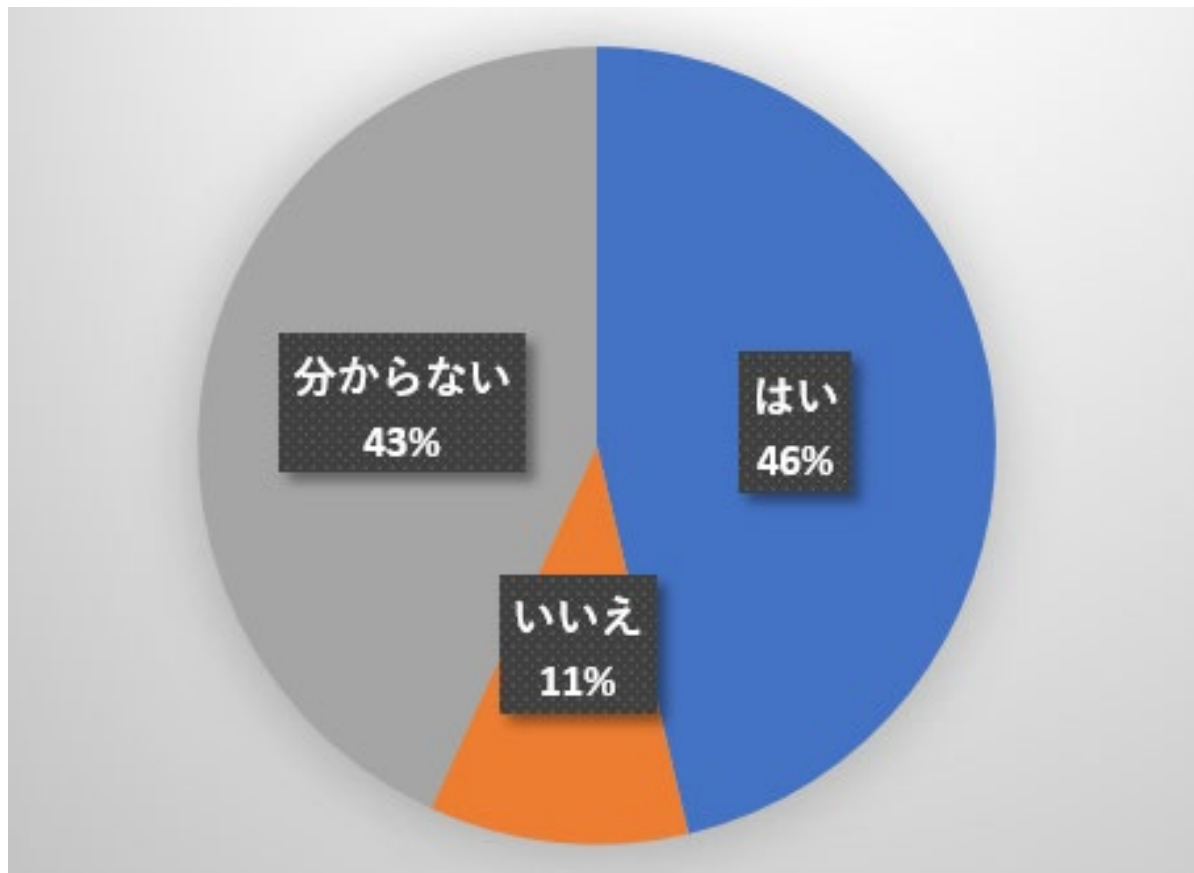
設問10 現在住んでいる住居の所有形態は何ですか。



自己所有	305名	67.2%
家族所有	77名	17.0%
賃貸	57名	12.6%
高齢者専用	3名	0.7%
その他	12名	2.6%
合計	454名	100.0%

## 英国在住の日本人高齢者に対する老後の意識調査

設問27 英国での永住を希望されますか。



はい	207名	46.3%
いいえ	47名	10.5%
分からない	193名	43.2%
合計	447名	100.0%

## 英国在住の日本人高齢者に対する老後の意識調査

設問29-1 英国で老後を迎えるにあたっての不安は何ですか。

自分で身の回りの世話が出来なくなる事	255名	56.2%
病気	200名	44.1%
認知症	153名	33.7%
高齢者施設での生活(食事・言葉なども含む)	139名	30.6%
夫・妻に先立たれる事	134名	29.5%
夫・妻が要介護状態になる事	115名	25.3%
食事	114名	25.1%
収入	114名	25.1%
その他(孤独、身体障害、遺言や遺産相続などの法律関係、医療・介護の制度関係)		

## 英国在住の日本人高齢者に対する老後の意識調査

設問30 将来に向けての準備をしていますか。

遺言書の作成	207名	45.6%
何もしていない	179名	39.4%
ファイナンシャルプランニングを立てている	121名	26.6%
医療委任状の作成	19名	4.2%
高齢者用住宅やナーシングホームについて調べる	16名	3.5%
成年後見人の登録	14名	3.1%



## 英国在住の日本人高齢者に対する老後の意識調査

### まとめ

- 1) 回答者は60-70歳代が65%を占め、男女構成比率は男性15%、女性85%
- 2) 在英年数は、20年以上が30%, 30年以上が46%
- 3) 住宅は、本人又は配偶者の持ち家が84%
- 4) 英国永住希望が46%、日本帰国希望が11%、未定が43%
- 5) 老後の心配は、体の自由が利かなくなる事、病気、認知症、高齢者施設での生活、配偶者の介護・死と多岐にわたる
- 6) 遺言書を作成している方は46%、未だ何も準備をしていない方が40%

## アジェンダ

- 1) 英国・日本の医療・介護制度について
- 2) 英国・日本の不動産譲渡所得税について
- 3) 英国・日本の信託について
- 4) 英国・日本の相続税について
- 5) 英国・日本の贈与税について
- 6) 英国・日本の遺言書について
- 7) 英国・日本の無遺言相続について
- 8) 日本の老後の住まいについて

終の棲家を英国か日本か未だ決めかねている方は、英国と日本の制度の違いを良く理解され、ご自身の終末期を何方にするかを判断されるのが宜しいのではと思います。

# 終活ウェブの紹介

詳細は、終活ウェブを参照願います。

<http://shukatsuweb.net>



## HOME

Edit

終活ウェブへようこそ！！

この終活ウェブは主に英国在住の日本人高齢者を対象として、皆さんが人生の終末期を迎えるにあたっての諸々の準備活動 - 終活に関連する情報をサイト管理者が個人で発信しているインターネットサイトです。

皆さんの中には、私も含めて、今後とも英国に住み続けるか、適当な時期に日本に帰国するか、或いはどうするか未だ決めかねている方もおられるかと思いますが、それを判断する上で、英国と日本の医療介護制度、相続税、贈与税、遺言書、無遺言相続、成年後見制度、終末期医療、葬儀等々について、英国と日本の制度等の違いを理解する事はとても大切かと思ひます。その上で、この終活ウェブでは、出来るだけ英国と日本の関連制度を両方ご説明し、皆さんに比較検討出来るように心がけました。

Shukatsu  
終活



この終活ウェブは、サイト管理者が現役時代の業務経験・知識に基づき、2017年11月に日本の終活アドバイザー協会認定の資格を取得し、営利を目的とせず、あくまでボランティア活動の一環として運営しています。情報は、主に英国日本の行政機関・専門団体のインターネットから集めまとめました。しかし、それらはあくまで一般的なケースの場合の情報であり、皆さんの個々のケースには当てはまらない場合もあるかも知れません。従いまして、これらの情報は参考として頂き、皆さんの個々のケースについてはご自身で更にお調べになったり、専門家と確認される事をお勧めします。

この終活ウェブが少しでも皆さんのお役に立てれば幸いです。

- 医療介護制度
- 不動産譲渡所得税
- 相続税
- 贈与税
- 遺言書
- 無遺言相続
- 信託
- 成年後見制度
- 認知症
- 尊厳死
- 終末期医療
- 老後の住まい
- エンディングノート
- 死亡届

.....

## 終の棲家は英国か日本か

	英国 	日本 
言語	○	◎
食事	○	◎
天候	○(夏は最高・冬は暗く寒い)	○(夏は酷暑)
医療制度	無料	1割～3割自己負担
介護制度	原則全額自己負担(£86k上限)	1割～3割自己負担
自然災害・テロ等	◎(自然災害はほぼ無し)	△(地震・津波・台風等)
物価	高い	安い
家族・人との絆	?	?
総合評価	?	?

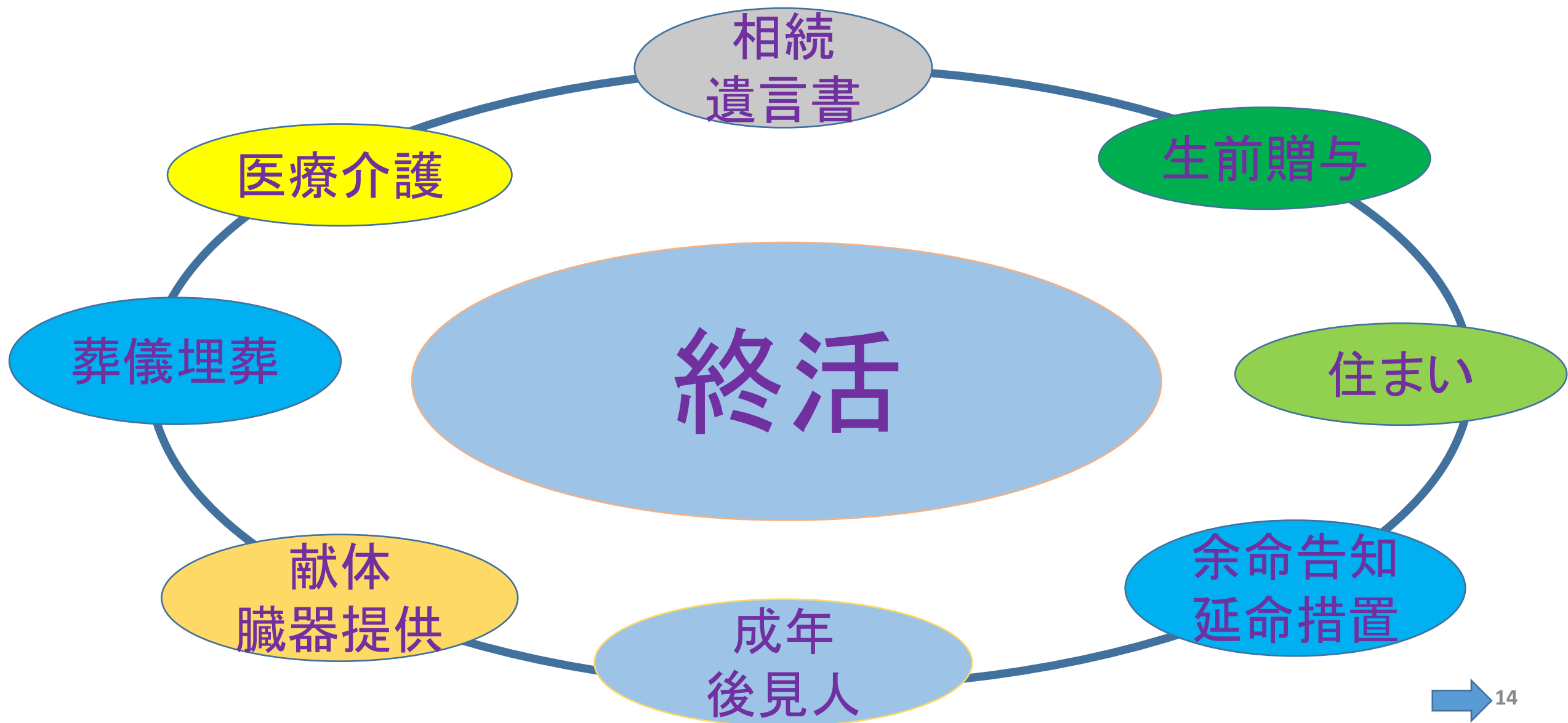
## 終の棲家は英国か日本か

### (Question)

今後英国に住み続けるか、日本に帰国すべきか迷っていますが、何を判断材料にして決めれば良いですか。

### (Answer)

8 一般論で言いますと、一番大事なのやはり家族・人との絆ではと思います。英国や日本の制度の違いはどうであれ、英国には子供や孫を含めた家族が居て、自分はこのまま英国に住み続ける・骨を埋めると決められている方も多数居られます。それと、ご本人と配偶者が共に健康である内は問題有りませんが、どちらかが入院・介護、特に介護が必要になった場合は、日本の介護サービスの費用やその品質は、日本の方が比較にならない程良いと思います。とは言え、必ずしも皆さんが介護が必要になる訳でもありませんし、最後まで健康でぴんぴん暮らしながら天寿を全うする方も居られると思います。更に、日本の親戚付き合い、夏の酷暑・地震・台風・集中豪雨等の自然災害、中国・北朝鮮等の近隣諸国からの軍事的脅威を心配される方も少なくありません。更に高齢になるにつれ、認知症になったり、我々の第二言語である英語をいつまでも覚えていられるか、日本食が更に恋しくなるのではとの諸々の要素も考慮して、ご自身で後でこんな筈では無かったと、悔いの残らない様にお決めになるしか無いのではと思います。



誰しも年齢を重ねるにつれて、記憶力・判断力・行動力が衰えて行きます。

皆さんに於かれましては、心身共に健康な内に必要な事前準備をしておかれる事をお勧めします。



以 上